

CHANGE

10月はテ4がない！！

まさか！年休出すためじゃないよね？！

大阪仕業検査車両所で10月の勤務に「テ4」の担当がいない状態になっています。
通常、夜勤帯には申告担当は徹夜、夜勤合わせて6人必要とされています。

この6人の内2人は仕業検査を兼務しているため、担当の仕業検査が終わるまで実質は4人です。申告担当はパン点検に2人の要員が必要です。よって3人だとパン点検が立て続けに入ると、要員が足りなくなり、仕事がストップします。今、現場の社員は大変困った状態です。なぜ、このような状態になったのでしょうか？

現場の社員の中では

「年休はいっぱい出ているが、年休を出すためにテ4を削ったのではないか」

「年休を出来るだけ出すためで、11月から特休などを買い上げて調整するのでは？」

「年休の買い上げをやると聞いている」

「先月末に個人面談で『年休の買い上げ』の確認をされた」

「いくらなんでも酷いと思う」「仕事が忙しく、大変だ」

と憶測や噂が飛び交い、現場は騒然としています。確かなことは要員がいないため仕事が回らないということです。

では、実際に年休は取れていないのでしょうか？

J R 東海会社のホームページには年次有給休暇の取得率が載っていて

2019年 87.6%

2020年 86.5%

2021年 93.3%

2022年 95.2%

2023年 91.7%

となっています。

インバウンドが回復した今、これまで以上に年休が取れないのではないのでしょうか！

J R 東海会社は見せかけの年次有給休暇の取得率を維持するために要員を削減しているのではないのでしょうか？！

私たちは現場で働く社員が焦らず、安全で働ける要員を確保するため闘っていきます！！